

「上越店」

夜桜の感動をお届け

— 外出が難しいご高齢者へ、“春を届ける”取り組み —

このたび、宅配クック123上越店では、日本三大夜桜の一つとして知られる高田城址公園の夜桜写真を、お弁当とともにご利用者様424名へお届けする取り組みを実施いたしました。(実施日：2026年4月9日(木)～1週間程度)



夜だからこそ出会える特別な桜を届けたいとの思いから

高齢化が進む中、外出機会の減少により、季節の移ろいや地域の風景に触れる機会が限られている方も少なくありません。「満開の夜桜を、少しでも感じていただきたい」——そんな思いから、上越店のパートナーが実際に足を運び、夜桜の美しい瞬間を撮影し、お弁当に添えてお届けいたしました。

昼間に桜をご覧になる機会があっても、ライトアップされた幻想的な夜桜を楽しむ機会は少ないのではないかと——夜だからこそ出会える、特別な時間の桜を届けたいという思いが込められています。

笑顔が生まれるきっかけに

お届けしたご利用者様からは、

「外に出ることが難しいので、桜を見られて本当に嬉しかった」

「昔はよくお花見に行っていたので、懐かしい気持ちになりました」

「お弁当と一緒に春が届いたようで、心が明るくなりました」

といったお声をいただいております。

写真を手に取り、しばらく眺めていらっしゃる様子や、スタッフとの会話が自然と弾む場面も見られ、日常の中に小さな変化と笑顔が生まれるきっかけとなりました。

高田城址公園には、その周辺を含め約4,000本の桜が咲き誇り、お堀の水面に映る幻想的な夜桜は、日本三大夜桜の一つに数えられています。ライトアップされた「さくらロード」は、桜のトンネルのように広がり、多くの人々を魅了しています。

❁ 「心の栄養」という“もう一步踏み込んだ価値”の提供

宅配クック123では、ご高齢者の健康寿命の延伸において、日々のお食事による「体の栄養」に加え、季節や風景を感じる「心の栄養」が重要であると考えています。配食サービスは単なる食事提供にとどまらず、日々の見守りやコミュニケーションを通じて、ご利用者様の生活に寄り添う役割を担っています。今回の取り組みは、そうした日常の延長線上にある、“もう一步踏み込んだ価値提供”の一例です。

❁ 全国各地の店舗でも展開

さらに本取り組みは、上越店にとどまらず、新潟中央店・村上かんきち店・利尻島店・古河店・ひたちなか店など、全国各地の店舗へと広がり、それぞれの地域で同様の取り組みが展開する予定です。

宅配クック123の「123」には、“向こう三軒両隣”という想いが込められています。地域を越えて想いをつなぎ、支え合うこの取り組みは、創業当初から大切にしてきた理念を体現するものです。

これからも宅配クック123は、お弁当を通じて、体と心の両面を支えるサービスをお届けしてまいります。

❁ 会社概要

会社名：株式会社シニアライフクリエイト

代表：代表取締役 高橋 洋

本社：東京都品川区勝島1丁目6番22号 ウィラ大井6階

電話番号：03-5427-3981

設立：1999年12月

資本金：28,000万円

ホームページ：<https://slc-123.co.jp/>

事業内容：

- 1) 高齢者専門宅配弁当「宅配クック ワン・ツウ・スリー」フランチャイズ本部運営
- 2) 高齢者施設向食材卸事業「特助くん」
- 3) 高齢者向コミュニティサロン「昭和浪漫倶楽部」
- 4) 高齢者施設向厨房受託事業「結の台所」
- 5) 個人向通販事業「健康直球便」

本件に関するお問い合わせ先

株式会社シニアライフクリエイト

TEL：03-6435-2101(直)

担当：事業推進部

FAX：03-5427-3989
